

緑化だより

No.76 平成24年9月号



タマゴタケ 平成23年9月3日園内林地

- 広島県の美味しいなば(6)
- 野鳥の世界(アオサギ)
- もみじの話(6)
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内

月曜日は休園日。9月17日(月)は祭日のため18日(火)が休園日です。

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

広島県の美味しいなば

(6)マイタケ (舞茸)

4月から、広島県内の野山に発生し(栽培きのこではなく)採集され食べられている美味しい野生きのこを取り上げています。

今月はマイタケです。マイタケは秋にミズナラ、シイなど広葉樹の大木の地際に発生します。傘は重なり合って集団塊を作り、時に一集団塊が径50cm、重さ5kgを超える大きさになる場合もあります。傘は初め黒色～黒褐色から次第に色が薄くなり淡褐色になります。



マイタケ

このマイタケ、美味なので見つけた時に舞い上がって喜んだことから舞茸とつけられたのではないかという説もあります。最近では菌床栽培品がスーパーなどで出回っていますが(中に原木栽培品もある)味は天然品が勝っています。

似た仲間では夏に発生する「トンビマイタケ」がありますが、傘の裏の孔口面が、傷つけると黒変することで区別できます。成熟すると硬くなるので食べられるのは幼菌のうちです。(川上)

野鳥の世界

アオサギ

太田川の河川敷に沿った岸辺で、魚を待ち伏せしている姿をよく見かける大型のサギです。サギの仲間は魚が目の前に来るまで不動の姿勢で待ち続ける待伏せ漁が特徴です。同じような大きさなどから、以前はツルと間違われることもあったのですが、ツルとの違いは、サギの仲間は共通して首を曲げて飛びます。

緑化センター内でも、茂った樹木の間をすり抜けるように飛びながら、センター池やロマンス池などで魚を狙っている姿を見かけます。コイは大きいので、オイカワやカワムツを採食しているようです。人の気配には敏感で、気配を感じるとゆったりと飛び去ります。

アオサギの名前は、体全体が青っぽいグレーをしていることに由来します。

近年、河川の水質もよくなり、魚類も豊富になったためサギ類が増加しているようです。(吉見)



獲物を待ち伏せるアオサギ

もみじの話(6)

カシナガの害による紅葉

日本の森が危ない！

カシノナガキクイムシ(カシナガ)によるナラ枯れは全国的に広がりを見せ、各県とも対策に懸命です。

コナラ、ミズナラ、ブナなどが最も被害を受けており、九州ではマテバシイ、ツブラジイ、スダジイなどの被害も報告されています。それも大径木ほど被害を受けやすいため、森林を形成する主木の減少につながっています。日本の森林を形成するこれらの木々が枯れていくことは、森林国である日本にとって由々しい事です。

東北地方から始まったナラ枯れは、今では本州、四国、九州へと被害が拡大しています。広島県では平成18年に北広島町で被害報告があったのを皮切りに、20年には安芸太田町、廿日市市へと広がり、現在では庄原市、三次市、広島市でも被害を受けていますが、22年度に比べ23年度はやや減少傾向にあるようです。

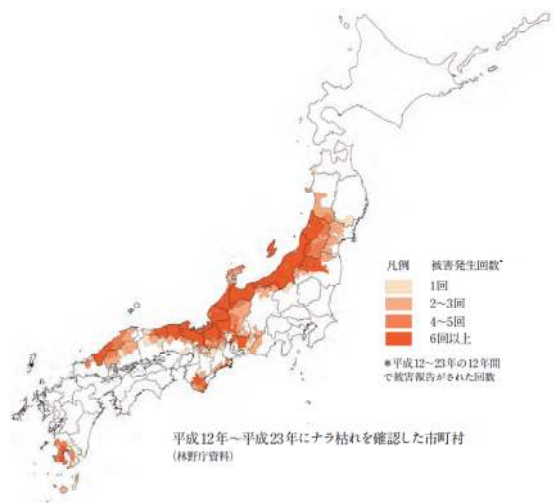
被害木は7、8月ごろ葉が紅葉し、被害が進むと枯れてしまいます。これらブナ科の植物が、季節外れに紅葉する様は不気味です。

この被害の対策方法として、①樹幹への薬剤注入 ②フェロモントラップの設置 ③ビニールシートによる樹幹の被覆 ④木に活力をつけ、抵抗性を増し、多少の被害を受けても自力で回復させる方法が取られています。

④の方法は生態系を乱すことなく、優れた手法

と思われます。方法としては、i)林床に炭を撒き酸性土壌の中和を図りながら、根の伸張や菌根菌の発達を助ける。ii)腐葉土を混入する。iii)活力剤を投与する。iv)施肥を施すなどがあります。

毎月述べていますが、カエデも穿孔性害虫(テッポウムシなど)害に侵されやすい樹種です。ただ樹勢がよければ、被害も少なくて済みます。平素より、樹木の活力を考えた管理をすることで、ナラ枯れやカエデの被害を減らしましょう。(正本)



H.23 までに発生を確認した市町村



ナラ枯れの被害にあった樹木



カシノナガキクイムシ(体長約5mm)

林野庁資料より

研修会のご案内

- 9月 2日(日) 『シダの観察会』 10:00～12:00 学習室集合
シダの名前を知ろう！ 講師:シダ研究家 佐野 俊和
- 9月 9日(日) 『9月の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前集合
初秋の樹木や花を観察しよう 講師:森林インストラクター 長井 稔
- 9月 15日(土) 『秋の七草教室』 10:00～12:00 学習室集合
幻のフジバカマが見られるか 講師:植物研究家 清藤 徹
- 9月 16日(日) 『接木・取木教室』 10:00～12:00 学習室集合
接木・取木を実習しよう 講師:樹木医 溝口 幸平太
- ※ 要予約・材料代 500 円・ナイフ持参
- 9月 17日(月) 『ハタケシメジ栽培教室』 10:00～12:00 学習室集合
ハタケシメジを育てて食べよう！ 講師:きのこアドバイザー
※ 要予約(先着 30 名)・材料代 1250 円 井上 祐一
- 9月 21日(金) 『森林浴ーお湯かげんはいいかげん』
緑化センターの魅力再発見 10:00～12:00 学習室集合
講師:安田女子大学教授 神田 博史
- 9月 25日(火) 『デジカメ中級教室』 10:00～12:00 学習室集合
デジカメの上達のポイントを伝授します 講師:写真家 大藤 哲己
- ※ デジタルカメラ持参

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス
(ボード展示)

私の好きな緑化センター写真展

8月9日(木)～9月9日(日)

写真同好会による緑化センターの写真の展示
をしています。

広島県の珍しいきのこの写真展

9月 13日(木)～10月 14日(日)

県内の珍しいきのこ写真をお楽しみ下さい。

(ガラスケース展示)

フランス刺繍同好会作品展

8月22日(水)～9月26日(水)

フランス刺繍同好会の小物作品の展示です。



フランス刺繍同好会作品展

表紙: テングタケ科テングタケ属

夏を代表する野生きのこ

派手で美しい色から毒キノコを連想して
しまうが、食用になる。